

Japan
Handball
Association



<input type="checkbox"/>	社会人
<input type="checkbox"/>	学生
<input type="checkbox"/>	高専
<input type="checkbox"/>	高体連
<input type="checkbox"/>	中体連
<input type="checkbox"/>	小学生

<input type="checkbox"/>	全国大会
<input type="checkbox"/>	ブロック大会
<input type="checkbox"/>	都道府県大会

<input type="checkbox"/>	男子
<input type="checkbox"/>	女子

試合 番号	男37
----------	-----

年月日	2024 年 3 月 27 日 (水)
大会名	令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会 Presented by MIZUNO

公 式 記 録 用 紙

A	茨城県立藤代紫水高等学校										北陸高等学校										B
都道府県		市町村		会場		回戦		岐阜県		岐阜市		岐阜メモリアルセンター で愛ドーム・ふれ愛ドーム						準々決勝			
前半	A	B	最終 結果	A	B	第1 延長	A	B	第2 延長	A	B	7mλ0- ｺﾝﾃｽﾄ	A	B							
7m得点/総数		A 3/3		チームタイムアウト			チームタイムアウト			B 4/4		7m得点/総数									
		1	2	後	3			1	2	後	3										
		2826	2415					2002	1451												

No.	藤代紫水高	G	W	2'	D	DR	No.	北陸高校	G	W	2'	D	DR
1	江黒樹						1	近藤晶太					
2	赤穂歩希						2	白鳥颯人					
3	藤井悠輔	2					5	北村怜也					
4	大友克海						6	吉田健伸	2				
5	大橋真人	10					7	上崎煌也	3				
6	栗山權世						9	青柳修	1				
7	山崎琉偉						13 c	山田晃綺	1				
8 c	小久保穰	4					14	牛村綸綺椰					
9	本橋仁						18	原圭彌	5	1			
10	太田晴斗	4		2			20	間瀬颯大					
11	貝塚遥輝						21	武田心稀	10				
12	上西光生						23	小幡駿陽					
13	渡辺晶						24	石原永都					
14	熊谷継	7					25	木村元哉					
15	大島透弥						27	表歩生					
17	篠内崇人	1					29	有田想	1				
A	小倉慶輔						A	福村正巳					
B	滝川一徳						B	大野翼					
C	会田亮祐						C	大谷尚史					
D	篠内克行						D						

A	チーム役員 A 署名										B
---	------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

特記事項

レフェリー	白旗 成	柳谷 諒		
T D	森 裕太	各務 宗孝		
M O	多田 和生			

得点(G),警告 (W),退場(2),失格(D),報告書付き失格(DR)特記事項に報告書として内容を記入

試合 番号	37	男子 [④]
----------	----	-------------

令和5年度 第47回全国高等学校ハンドボール選抜大会
Presented by MIZUNO

試合結果・戦評報告書

競技日	3月27日 (水)	会場	岐阜メモリアルセンター で愛Aコート		
種別	男子	回戦	準々決勝		
Aチーム名			Bチーム名		
茨城県立藤代紫水高等学校			北陸高等学校		
得点合計	小計	period	小計	得点合計	
28	16	前半	15	23	
	12	後半	8		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			
戦評			記載者氏名	山岸 岳大	
<p>北陸のスローオフで開始されると、すぐさまNo.21武田のロングシュートで2連取。藤代紫水も負けじとNo.5大橋のステップシュート、No.8小久保のカットインで取り返していくが、北陸が再び2連取でリードを広げる。巻き返しを図る藤代紫水は、二度の連取で、13分逆転に成功し7対6。しかし、北陸もNo.18原のスカイプレーで再度逆転に成功。互いに点を取り合う展開となる。追いかける藤代紫水は20分、速攻で同点のチャンスを得るが、北陸GKNo.23小幡がファインセーブを見せ追いつかせない。2点差を広げる北陸、1点差に迫る藤代紫水という攻防が続いたが、28分藤代紫水はNo.5大橋のシュートで同点に追いつき15対15とすると、29分には7mTでついに逆転。16対15で藤代紫水1点リードで前半終了。</p> <p>後半開始直後は、両チームGKが見事なセーブを連発。4分に藤代紫水がNo.5大橋のカットインで2点差を広げるが、北陸は7分に2連取で19対19の同点に追いつく。藤代紫水は追いつかれても逆転を許さない粘りのDFを見せ、11分からの3連続得点で23対20とし、この試合初の3点差。しかし、タイムアウトを取った北陸は7人攻撃を仕掛けて点差を詰めていく。両者譲らず、18分から無得点の時間帯が続いたが、藤代紫水は23分からの連続得点で5点差まで広げる。北陸はDFラインを上げて追撃するがタイムアップとなり、28対23で藤代紫水が勝利。</p>					